

刊夕 日八月一十



定価 一部五銭 二部五銭 五部五銭
 廣告料 五銭 十銭 二十銭 五十銭 一円 五円 十円 五十円 一円
 日曜 祭日の翌日 休刊
 発行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社

子供の歯の衛生

商科醫 原 精一

三

さて今度は永久歯についてお話しすることに致しませう。お児さんが六歳位にお成りになりますとそろそろ永久歯が頭をもたげて参ります。先づ第一に出て来ますのは第一大臼歯がこれです。大きく六歳の頃出て来ますので六歳臼歯とも申します。乳歯列の後方に頭を出して参りますがこれが永久歯の先陣を承はるもので一番早く出て来ますのでよつぽど注意深い親御さんでないとお氣にかない事が御座います。この歯が一番早く出て参りますが爲に又一番早く齧歯にもなり易いので御座います。ほかの歯が痛いと言つて御治療にお出でになつて案外第一大臼歯が齧歯の爲に大部崩壊してしまつてゐるのを發見することでお座します。かかる事は御兩親がお氣づきにならぬ爲に起ることで御座しますからお児さんが六七歳になられたら必ず永久歯が出て来るものをして普通の場合先づ第一に第一大臼歯即ち六歳

の第一大臼歯が齧歯する時から氣をつけねばいけません一寸注意を怠りますともう咀嚼面の溝のところになくすぢを引いたようになつて参ります。この時にはすでに齧歯になり始めてゐる時で御座いますからこんな場合はすぐさま治療をお受けになることです。そして後から生へる歯には決してこんなことがないように御注意が肝要で御座います。さて第一大臼歯の次に出て参りますのが前歯で七乃至八歳頃に中切歯八乃至九歳頃に側切歯が出て参ります第一大臼歯が一番最初に出てくるのは申しましたが時たま中切歯がこれに先立つ事が御座います。

- 朝 味噌汁 ねぎ 小付
- 納豆
- 書 オムレツ 佃煮 紅生
- 晩 栗きんとん さきまつ
- 花 柚子 湯豆腐

咬合關係に狂ひを生じますと後から出て来るすべての歯の咬合關係にくるひを生じて参ります。將來美しい歯並を持ちたいと言ふ点から考へましてもこの歯の健全否は非常な影響を及ぼすもので御座います。故に永久歯の場合におきましてはこ

木村病院
 平町新川町十九
 電話一六四番

一冊の代金で
 御希望通りな
 五冊の雑誌が
 自由山に讀める
 川崎 回文庫
 (申込次第規則書送呈)

看護婦急派
 求のに應じ
 平看護婦會
 電話三〇七

お惣菜用
 さつま揚
 吉原揚
 平町一丁目
 不保實
 電話一四一番

かまぼこ
 製造
 平會館は只料理と酒がウマイだけのことで其の他は凡そ意味ないレストランです

店主が店員を連れて行く
 正シイ食堂
 正シイ喫茶
 正シイ酒場
 平・田町
 レストサロン
 電話三五二番

株式賣買
 會社資三共商事
 大町 電話三六〇番

9.5 m.m
 PONY
 CINE-CAMERA
 ¥ 18.00
 PROJECTOR
 ¥ 17.00
 NSHMURAY-YAKUHO
 TAIRA-2. TEL 3

産名城磐
 味美鯉
 当店特製
 鯉節賣出し
 じほから
 丸仙鮮魚店
 電六六二番
 志賀盛榮商店
 (三一二電)目丁四平

干ヤナギ
 いか切込
 賣り始めました
 鯉節鯉鹽辛
 平土橋
 丸仙鮮魚店
 電六六二番

納税宣傳の翌日

一齊に徴税

来る廿三、四兩日

本縣納税宣傳デーは来る廿三、四の兩日全縣下一齊に行はれるが平町に於ても役場並に納税組合、各小學校兒童が宣傳ポスターを配布して納税趣旨徹底を期し翌廿五日は一齊に徴税を行ふ由

唱歌教育打合

縣下唱歌教育協議會は既報の如く来る廿日より二日間福師講堂で開かれるが本郡より提出事項に付今八日午前九時より平第一小學校で第六回打合會を開いた

冷害防止対策に

水稻原種を配給

既報本郡農會は本年の冷害に鑑みこれが防止改善調査中の處々來年から水稻原種普及計劃を實施することになつた、これは郡内山間部九百四十町一段歩、平坦部九百二十町二段歩の八割を今後二ヶ年間に更新する計劃で先づ來年度に於て各町村の採種圃(山間部七町八段三畝、平坦部四十六町七段八畝)から山間部百八十八石、平坦部千三百十二石四四の種子をとり夫々配給するものであると

前十一時十分の郡山驛列車で勇途についたが組合せは左の通りである
△柔道豫選
(平) 署 菅家 徳次
(二) 本松 永山 敬榮
(平) 郡山 鈴木 恒雄
小林 保
(平) 坂 庄司 富太郎
鈴木 安夫

第三校の通學路

地元の寄附募集に奔走

平第三小學校正門から六丁目地内國道に通ずる通學路は幅員僅か一間半で降雨毎に破損するので地元區民は工費五千五百圓の町營工事で幅員を三間半に擴張する計劃を立てたが地元負擔金千圓の寄附が纏らず目下鐵道従業員に寄附應援方を交

警察武道

平署選手出發

郡下警察官武道大會に出場する平署剣柔道部は柴田署長激勵の下に本日早朝より必勝を期して策戦を練り

△同第一回選
(平) 郡山 熊田 義春
久家 稔
△リーグ戦出場
平 署 草刈長三郎
△劍道豫選
(平) 二本松 遠藤 正彌
佐々木金壽
(平) 警察部 大谷 次男
西丸 靱負
△同第一回戦
(平) 若松 室井 誠吾
南條 實
(平) 梁川 渡邊 良夫
渡邊 俊善
尙柴田平署長は山崎保安課長と試合する事になつて居り斯界の重鎮と目される丈けに絶大の興味を待たれて居る

戸籍吏の總會 平戸籍吏會は来る十三日正午から内郷村磐炭淺野記念館に左の順序で總會を開く
一、會計報告
一、監督判事訓示
一、注意事項
一、幹事改選
一、縣外視察員報告
一、問題討議

初摺料金協定成る

組合役員を決定して

待つ許りとなつて居るが編入路線は本月廿二日迄に路面の大修理を行つたものから許可する方針なので本八

石城地方の動力使用初摺業者組合は組合長に酒井猶次氏、理事に草野正平氏外廿六名を擧げたが同時に賃金を左の如く協定した
△初摺一俵十三錢(十俵以下十五錢) △初摺一石廿五錢(十石以下三十錢)
△大麥一石四十五錢(十石以下五十錢) △初摺より白米まで一俵につき白米一升△動力使用一時間一圓二日八時間七圓(以上山間部は一割増し)

温泉復活

着工出願

既報湯本温泉復活の具体計劃は愈々起工準備が完了したので昨七日石川町長から伊藤知事に採掘願ひを提出したがその内容は揚湯に使ふ斜坑は廿四度卅分、幅七尺、高さ七尺の坑道三百七尺を堀下げ八インチ六尺ボーリングで地上百六十間迄揚湯するものであり着工後二百五十日以内に竣工せしめる豫定である

縣道編入

路線改修

内郷高野間、山田田人間、勿來窪田間の三線は昨年の縣道編入は内省の認可を

師範成績展

平兒童出陳

福島師範附屬小學校主催の第四回縣下兒童成績品展は来る十五日より三日間書方は女子師範校、圖書は男子師範校に夫々陳列縣下の覇を競ふ筈であるが平町各小學校よりはいづれも全校兒童中より嚴選を重ね左記兒童の見事な作品を出品すると、因に平第一校の書方と同第二校の圖書は調査未了で明日發表の筈
△平第一校「圖書」(尋一) 猪狩昭秋 扇藤俊一郎
(尋二) 國井英吉(尋三) 色川光吉 小齊幹夫(尋四) 伊關次郎 國府田信良
(尋五) 吉田勇 豊田聰明(尋六) 飛田常重 折笠直彦(高一) 倭文誠(高二) 永山壽也 吉田和佐美 以上十四点
△平第二校「書方」(尋一) 市原惠子 宮川幸子(尋二) 原貴美 蛭田信子 佐藤千代子(尋三) 黒木雅子 鈴木知恵子(尋四) 鈴木静(尋五) 千葉怜子 五十嵐澄子 大和田キヨ子(尋六) 松崎ヒデ子 木田茂子 酒井良子(高一) 佐藤人子(高二) 近藤シズイ

日平土木監督所では關係三町村當局に注意書を發したが來月下旬迄には許可される模様であると

鈴木省子 栗田ケイ子 以上十八点
△平第三校「書方」(尋二) 田口光男 唯井操 矢代琴子(尋三) 吉田正治 馬目英雄 福本寅雄 井上通 新井津由子(尋四) 山崎文平 鈴木健三 鯨岡美喜(尋五) 入江壽一 松本英一 橋本克己 松崎幸子(尋六) 藤田信藏 寺門文彦 長島佳子以上十八点
「圖書」(尋一) 諸橋典惠 國井辰三 諸橋政義(尋二) 佐分利和子 瀧口京三 田口先男(尋三) 新井露子 金成俊男 吉田正治(尋四) 松崎ユキ

瀧口友人 五十嵐由紀子(尋五) 新妻信子 菅原誠一 松本英一(尋六) 林キ洋樂入門はハイモニカからヤマハバンド品付貸出しハイモニカ品付貸出し
オクテア 一七〇 復 番一五以上
良品は所有者の誇り
山葉オルガン・ピアノ特約店 國定教科書販賣所
角忠 佐々木商店
平公園前、電話二三三番
ヨ子 西部子 影山と 高萩芳子 寺門武彦 戸井田芳明



産婦人科 院長 木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥局 藥劑師 立番彌一
平町新川町十九
病室完備 入院隨意 木村病院
電話一六四番

後添えに這入り 家財道具を呑む

亭主の留守に持出して

▽姉弟が涙の説諭願

平町南町伊藤友四郎さん(五)假名は最近妻が病死したので堂前の知人某の勧めで六丁目に住んで居た茨城縣生れの吉田カツ(五)を後妻に迎へたがカツは一月目頃から家人の不在を目撃して家財道具三十餘点時

地下探堀の 訴訟が解決

紳士協約として

内容を發表しない

既報：石城郡内郷村大字宮字瀧五十二農高萩辰男氏が新田目、松野尾兩辯護士を代理人として磐城炭礦法定代理人淺野總一郎氏を相手取り地下探堀のため沈下した住宅の原状回復訴訟事件は各方面からその経過を注目されつゝあつたが此程原被両告が歩みより示談成立して圓滿に解決を見たが示談の内容は紳士協約により一般に公表を避けてゐる

冬季出稼

増加の傾向

本八日は立冬に入り本格的

の寒が愈よ近きを思はせてゐるがこれに先立ち地方の冬季出稼人は續々増加の傾向にあり平職業紹介所の移動紹介に依る千葉縣木更津航空隊建設工事の埋立入夫は昨七日と本日で廿名からの応募者を送つてゐる

検査前の 若者の行方

栃木縣那須郡芦野町農片田司四男石工片田信太(三〇)は本年三月六日小名濱町字明神町遠藤信高方で働くとして掛けたが最近同家に照會した處居ない事が判り來年徴

兵検査なので本日實父から平署に捜査願出た

送電中止の 機曾に盗む

時價八百圓の銅線

勿來町字關田無免許古物商朝鮮人陽柏春事申川春治(五)同土工眞壁眞太郎(五)宮島武夫(五)の三名は共謀して錦村昭和和絹工場に架設した植田水力の送電線約二百五十(貫時價八百圓)を送電中止の機曾をねらつて切斷窃取しトラックで運んだ事發覺去る六日植田署に

平町職業調

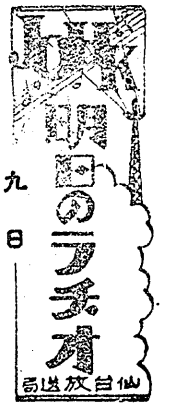
無論商業第一

平町の戸數四千八百九十二戸の職業調へを見ると各種職業の專業者が四千五百七十四戸、兼業は三百十八戸で職業別は商業の千六百戸が最高、次は醫師、俸給生活者、辯護士其他の公務自由業者が千二十戸、工業七百十七戸、交通業者五百八十戸等主なるもので各職業別數左の如くである

小作農	九八
農其他	四三
鑛業	二三
工業	七一七
商業	一六〇〇
交通業	五八〇
公務自由業	一〇二〇
家事	五五
無業	二八六
其他	四二八

濟生會の傳達

豫て四倉警察署で募集中の思賜



明日のラジオ

九日

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- お話し動物新聞「半澤〇一」
- 後六、二五 基礎英語講座
- (二十七)岡倉由三郎
- 後七、三〇 講演「鹿兒島統監部より中繼」
- 「大元帥陛下特別大演習御統監の意義に就て」參謀次長陸軍中將杉山元
- 後九、〇〇 落語「おみき徳利」橋家圓藏
- 後九、三〇 時報「ニユー」氣象通報 番組豫告

明日の部

- 前七、〇一 基礎獨語講座
- 財團濟生會地方資金醸出者に對し總裁宮殿下より記念品の御下賜あつたので伊藤本縣支部長より四倉署長に傳達方依頼あり六日午前九時より同署會議室で傳達式を舉行した
- 平商野外演習 平商業學校は明日九日五年生の野仲演習を平窪村川中子方面で行ふ
- 三阪農産入賞 既報三阪澤渡農産物品評會は郡農會柴田技手が審査の結果入賞者左の如く決定
- 一等草野銀治外四名
- 二等阿部復政外十四名
- 三等田子辰雄外廿九名
- 四等齋藤富士男外五十九名
- 大野銃器拂下 大野村第一青年學校は非常時軍隊教育の必要から目下軍部に歩兵銃の拂下方を申請中
- 平職業紹介所報告
- 回人を求める方
- △女中 廿才迄 尋卒 月

(二十五)武内大造
前七、三〇 朝の修業
殿經(五)河野法雲
前九、〇〇 衛生メモ
前九、一〇 料理献立「秋刀魚のつけ揚げもみじおろし」宇多繁野

撲大會實況 堺市大濱相撲場より中繼
後五、〇〇 職業紹介事項
後六、〇〇 子供の時間
お話し十八健兒社の話「副田凱馬」
後六、二五 農家の時間
後七、三〇 人形浄瑠璃
大阪文樂座より中繼
「假名手本忠臣藏」早野勘平住家の段豊竹古親太夫
後八、二〇 狂言「小謠」茂山忠三郎
前八、三〇 獨唱 三浦環
後九、〇〇 時事解説「支那の銀問題とその一般經濟界に及ぼす影響」京都帝大教授經濟學博士沙見三郎

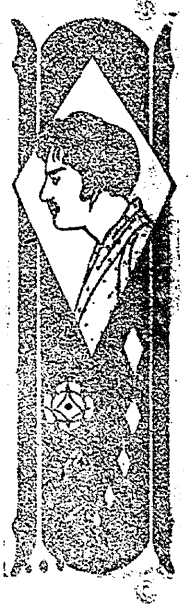
- △農夫 六十才迄 日給四十錢
- △豆腐賣子 四十才迄 尋卒 給料歩合
- △土工夫 四十才迄 月給九十錢
- △人絹女工 廿才迄 日給四十錢
- △製紙雜業 卅才迄 日給七十錢
- △探炭夫 四十才迄 日給一圓
- △旅館番頭 卅四才 高卒

△旅館番頭 卅四才 高卒

ウマイ店 サロンの 名にそむかない 御献立

- ◇カキ料理
- カキフライ……………25
- カキプロセット(串差シ蒸シ物)…30
- カキグラタン(白ソース蒸焼)…35
- ◇車エビ料理
- エビフライ……………30
- サロンベニス(天ぷら)…30
- サロニエライ(天 井)…35
- ◇牛肉料理
- ビフテキ……………50
- ビフシチュウ……………40
- ビフカツ……………35
- ◇定評ある野菜サラダ……………25
- ◎ハイキングニ定評あるサンドウ非ツチ……………40より70迄

レ스토랑 イワキ サロン
平・田町・電話352番



明治太平記

(上段及上段)

(作) 寺島雄兵
(監) 野口松江

第二百七十四回

俄か頭目 (四)

ホテル館使用人の靴おとをさしながら大志賀は扉に鍵をかけた。けれど、それだけでは安心がならぬので全身を扉にもたせかけて様子をかきひながらやつと眼を轉じた。

二室つゞきのその奥の間のカーテンのむかうに、おとわが細々と病み呆けて眠つてゐるのだらう。

「おとわ」
低く、情味のこもつた聲で女の名をよんだ。

扉のそばでは、モレルのあら／＼しいわめきがあつた。ホテル館の使用人たちのの／＼する聲もきこえた。

「あけろ」
さういつて、扉を靴の先で蹴返すものもあつた。

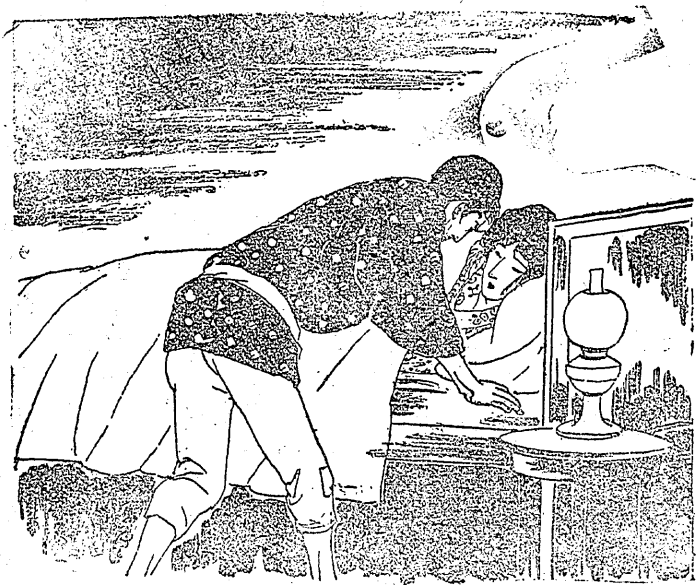
しだいに、廊下が、いやホテル館いつばに騒ぎがひろがつていく様子。

「おとわ、おれだ」
大志賀は扉を離れるわけにいかず、二度、三度おとわの名を呼んだ。

「おとわ、おれだ、おれだ」
それでもおとわはカーテ

て、雑人輩を蹴散らしてのがれようか、その二途よりない。
だが、おとわを盗み出すにしようか、その二途よりない。出来ぬことを思案するよりか、おとわを待つしをいて、自分分はモレルの室を襲ふた盗賊の片割れになり済ましてひとあばれ暴れてホテル館を出てゆかう……

と、おもつた。賤け寄つてカーテンをあげて覗きたのだが、外から合鍵でとびらを開けられては人變だあくまでもこゝに踏とま



つて、雪崩込む奴等を喰止めねばならぬ。
扉の外の騒ぎはいよいよつるばかりだ。
もう、じいとしてをるわけにいかぬ。
おとわをぬすみ出すか、とびらの外へ單身躍り出

おとわが可哀相だといふよりか、自分自身がわびしい「おとわ、おとわ、ひと目その顔をみせてくれ」とびらの外にさくられぬやうに小聲で呼んだ。
カーテンが、かすかにゆれた。病み細つたおとわが

「おとわ」
切々の情ないまはおさへ切れずカーテンを開いた。淡い枕ランプのあかりにぬれてベットに仰臥して細々息づくおとわの姿が、蠟人形のやうに大志賀の眼に映つた。
その眼は涼しかった。この世の人でない、むしろ神々しさがあつた。
「おとわ、おまへを盗みに来た」
さういつて身邊に近づくと、おとわは身動きもせぬが、その涼しい眼にいつばい涙を流した。

大志賀はさう肚をきめてふところの兇器に手をやつた。が、しかしこのまゝおとわの顔を覗き判れてしまふのも、あまりに情ない。

「おとわ」
切々の情ないまはおさへ切れずカーテンを開いた。淡い枕ランプのあかりにぬれてベットに仰臥して細々息づくおとわの姿が、蠟人形のやうに大志賀の眼に映つた。
その眼は涼しかった。この世の人でない、むしろ神々しさがあつた。
「おとわ、おまへを盗みに来た」
さういつて身邊に近づくと、おとわは身動きもせぬが、その涼しい眼にいつばい涙を流した。

吸入用酸素素純度 99%

度量衡
モノサシ
マス
ハカリ

計量器
体温計
寒暖計

秤ノ取緒、垂糸、修繕致シマス

關内藥局
電話四〇番

内科 小兒科 花柳病科

藤沼醫院

平町紺瓦町 電話五〇七番

毎度有難う存じます

純上海式支那料理と
洋食!!

特製焼賣(シウマイ)
折詰調製致します。
お土産に是非お持ち帰り下さい……

今なり
一折
¥. 30
50

平三。警察署通り

花盛久盛
環玉花
神佛葬具
造花
平新川町
橋本屋
三六一

冬の御用意は

冬服オーバ・トンビ類を当店獨得のスタイルにて各種豊富に取揃へました。是非御一覽下さい

黒小倉小學服	0.90ヨリ	小學水兵服	1.60ヨリ
黒小倉中學服	2.90ヨリ	ベビー服	2.80ヨリ
サシ立給上	7.00ヨリ	男兒幼年服	1.70ヨリ
背廣三ツ揃	10.00ヨリ	文化コート	0.80ヨリ
オーバ	6.00ヨリ	男女子供オーバ	2.20ヨリ
モチ	2.60ヨリ	スカート	各種
婦人コート	3.00ヨリ	デヤンパー	
婦人オーバ	8.50ヨリ		

外に各種作業服ズボン類

平町三丁目 電話六一三
信用堂洋服店